

ReadyNAS OS6 工場出荷時の状態に戻す手順

ReadyNAS OS 6 デスクトップ型における工場出荷時の状態に戻す手順を紹介します。初期化の方法としては2つあり、管理画面から行う方法が簡単です。何らかの理由で管理画面にアクセスできない場合は機器にあるリセットボタンを利用して初期化を行うことも可能です。

警告: 工場出荷時の状態に戻すとすべてのデータが消去されます。必要なデータがあれば、初期化手順の前にバックアップを取得することを推奨します。

[管理画面から工場出荷時の状態に戻す方法](#)

[機器のリセットボタンを使用して初期化を行う方法](#)

➤ 管理画面から工場出荷時の状態に戻す方法

1. RAIDar から、あるいは NAS の IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力して管理画面を開きます。(ユーザー情報を変更していない場合、admin/password にてログイン可能です。)

※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちら](#) のドキュメントをご参照ください。



2. システム>設定>アップデートの中にある、“工場出荷時の状態に初期化する”をクリックします。

The screenshot shows the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, the 'システム' (System) menu is highlighted. Below it, the '設定' (Settings) icon is also highlighted. In the 'アップデート' (Updates) section, the '工場出荷時の状態に初期化する' (Factory Reset) button is highlighted with a red box. The text next to it reads: '工場出荷時の状態に初期化するをクリックしてシステムを初期化してください。' and '警告！初期化を実行すると、すべてのデータと設定は消去されます。実行する前に必ずバックアップを行ってください。' Below this, the '工場出荷時の状態に初期化する' button is again highlighted with a red box.

3. 大文字で FACTORY と入力します。初期化が開始されます。

The first screenshot shows a dialog box titled '工場出荷時の状態に初期化する' (Factory Reset). It contains a warning icon and the text: '工場出荷時の状態に初期化すると、全データと設定内容を消去します。続けるには入力してください: *FACTOR'. Below this, the word 'FACTORY' is entered into a text field. At the bottom, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. A blue arrow points from this dialog to the second screenshot.

The second screenshot shows an information message box titled '情報' (Information). It contains a blue exclamation mark icon and the text: 'システムは工場出荷時の状態へ初期化をしています。ブラウザを閉じた後 デバイスを再検出してください。再起動中...' (The system is initializing to factory default. Please close the browser and re-detect the device after restart...). At the bottom, there is an 'OK' button.

4. 初期化の状況は RAIDar より確認いただけます。
下記画面表示されているのは初期化途中の状態になります。



5. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



6. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面（”キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）



再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

The screenshot displays the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, the 'システム' (System) menu item is highlighted with a red box. Below the navigation bar, a yellow warning banner indicates a device registration issue. The 'ボリューム' (Volume) menu item is also highlighted with a red box. The main content area shows a 'data' volume with the following details: 3.38 MB of data, 2.71 TB of free space, and RAID 5 configuration. A red box highlights the rebuild progress: '再構築中: 32.47% 完了' (Rebuilding: 32.47% complete) and '残り時間: 01:48:39' (Remaining time: 01:48:39). To the right, a RAID 5 configuration diagram for the RN314 model is shown, consisting of four 3.0TB SATA drives. A legend below the diagram identifies the blue color as RAID (RAID 5).

➤ 機器のリセットボタンを使用して初期化を行う方法

デスクトップ製品では、2 Bay(搭載できるディスクの本数が2本)、4 Bay、6 Bay とあり、それぞれ手順が異なります。

[2 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN102, RN202, RN212, RN312\)](#)

[4 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN104, RN204, RN214, RN314\)](#)

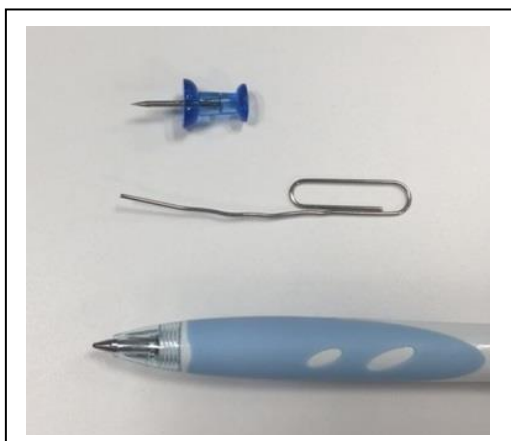
[6 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN316, RN516, RN716\)](#)

[6 Bay の初期化手順 \(対象機器 : RN526X, RN626X\)](#)

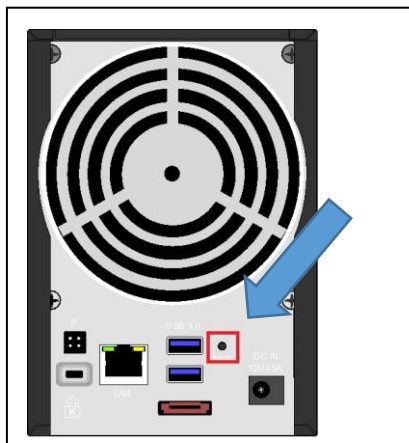
◇ 2 Bay の初期化手順 (対象機器 : RN102, RN202, RN212, RN312)

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

先の尖ったもの (例 : 上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先)



Reset ボタンの位置



- しばらくすると正面の一旦 Reset ボタンから手を離します。

LED が全点灯します。



ディスプレイのない機器のため、この LED の点灯にてどのメニューかを判断します。それぞれの LED でのメニューは以下となります。

ブートモード	ステータスインジケータ				
	説明	電源 LED	ディスク 1 LED	ディスク 2 LED	USB とバックアップ LED
BOOT MENU	4 つの LED すべてが点灯します。	■	■	■	■
NORMAL	電源 LED が点灯します。	■	□	□	□
FACTORY DEFAULT	ディスク 1 LED が点灯します。	□	■	□	□
OS REINSTALL	ディスク 2 LED が点灯します。	□	□	■	□
TECH SUPPORT	USB とバックアップステータス LED が点灯します。	□	□	□	■
VOLUME READ ONLY	電源 LED およびディスク 1 LED が点灯します。	■	■	□	□
MEMORY TEST	電源 LED およびディスク 2 LED が点灯します。	■	□	■	□
TEST DISK	電源 LED および USB とバックアップステータス LED が点灯します。	■	□	□	■

凡例 :

- 点灯 : ■
- 消灯 : □

3. 正面の Backup ボタンを押すことで LED の点灯状況が変化します。図のような LED 状態にし、その後、再度 Reset ボタンを押します。



4. LED が点滅し始めます。その後バックアップボタンを一度押して下さい。初期化の進行状況は RAIDar より確認してください。(例は RN314 ですが、ステータスには変化はありません。)

※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちらの](#)ドキュメントをご参照ください。



7. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



8. セットアップは必要に応じて実施頂き (スキップしていただいても構いません)、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面（”キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）



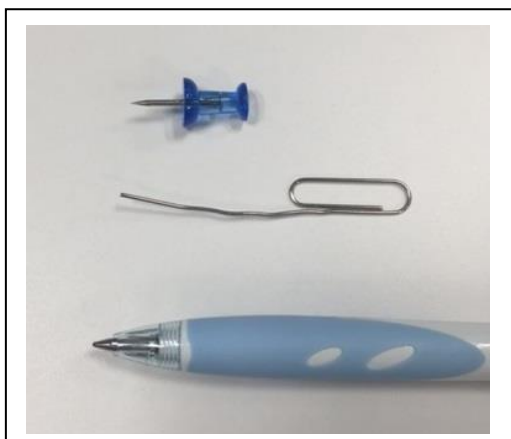
再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

The screenshot displays the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, the 'システム' (System) tab is selected and highlighted with a red box. Below the navigation bar, a yellow warning banner indicates that device registration is required. The main navigation menu includes '概要' (Overview), 'ボリューム' (Volumes) which is highlighted with a red box, 'パフォーマンス' (Performance), '設定' (Settings), 'ログ' (Logs), and '電源' (Power). The 'ボリューム' section shows a 'data' volume with 3.38 MB of data and 2.71 TB of free space, configured as RAID 5. A red box highlights the text '再構築中: 32.47%完了' (Rebuilding: 32.47% complete) and '残り時間: 01:48:39' (Remaining time: 01:48:39). To the right, a RAID (RAID 5) status indicator is shown with a blue bar and the text 'RAID (RAID 5)'. The background features a graphic of the RN314 hardware with four SATA drives.

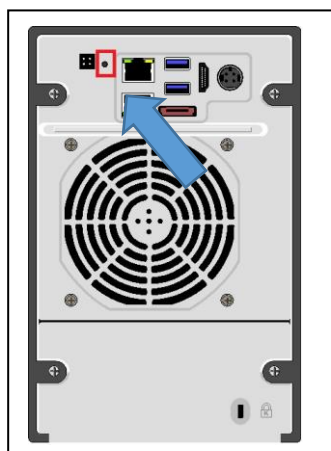
◇ 4 Bay の初期化手順（対象機器：RN104, RN204, RN214, RN314）

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

先の尖ったもの（例：上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先）



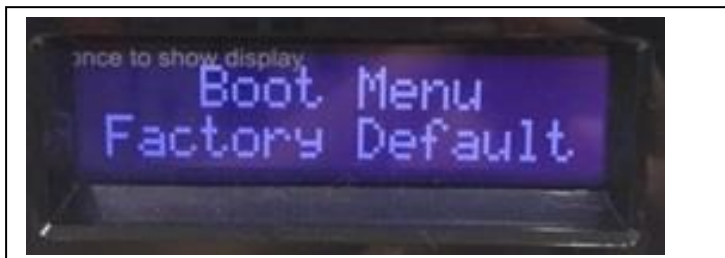
Reset ボタンの位置



2. ディスプレイに“Boot Menu”と表示されたら、Reset ボタンから手を離します。



3. 前面の **Backup** ボタンを押してメニューを変更します。
下記のように“**Factory Default**”に変更します。
再度 **Reset** ボタンを押して決定します。



4. 10 分間の猶予期間があります。選択オプションは以下の 3 つです。
 - ・すぐに初期化を開始する (**Backup** ボタンで開始します。)
 - ・電源をオフにして、初期化をキャンセルする
 - ・10 分待って初期化を開始する



5. 初期化の進行状況は **RAIDar** より確認してください。(例は **RN314** ですが、ステータスには変化はありません。)
※管理画面へのアクセス方法や **RAIDar** インストール方法についてわからない場合は [こちら](#) のドキュメントをご参照ください。



6. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



7. セットアップは必要に応じて実施頂き (スキップしていただいても構いません)、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面 (“キャンセル”でスキップ可能)



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）

The screenshot shows the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, there is a navigation menu with tabs for システム (System), 共有 (Sharing), iSCSI, アカウント (Accounts), ネットワーク (Network), アプリ (Apps), クラウド (Cloud), and バックアップ (Backup). A yellow warning banner reads "デバイスの登録を行ってください 登録" (Please register the device, Register). Below the banner are icons for 概要 (Overview), ボリューム (Volumes), パフォーマンス (Performance), 設定 (Settings), ログ (Logs), and 電源 (Power). The main content area is titled "デバイス" (Device) and shows a device icon with a power button. To the right, the device details are listed: モデル: ReadyNAS 314, 名前: nas-F6-28-CA, ステータス: 正常, ボリュームの再構築中 (Status: Normal, Volume Rebuilding), アンチウイルス: 無効 (Antivirus: Disabled), シリアル: (Serial:), ファームウェア: 6.2.2 (アップデートの確認) (Firmware: 6.2.2 (Check for updates)), and 時刻: 2015年 1月 28日 5:43:12 PM (Time: 2015 Jan 28 5:43:12 PM). A "data" volume is shown with 2.71 TB free space.

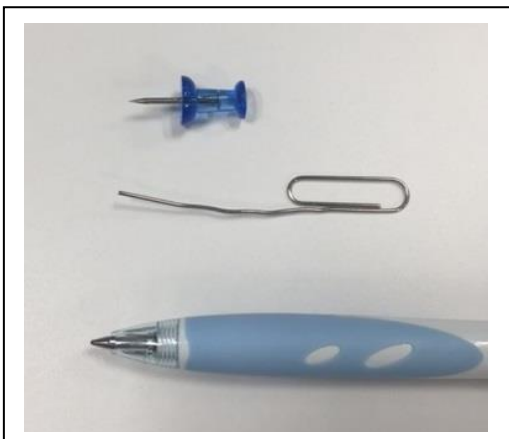
再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

The screenshot shows the "ボリューム" (Volumes) section of the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. The "システム" (System) tab is selected. A yellow warning banner is present. The "ボリューム" icon is highlighted in a red box. Below the navigation bar, there are icons for 概要 (Overview), ボリューム (Volumes), パフォーマンス (Performance), 設定 (Settings), ログ (Logs), and 電源 (Power). The main content area shows a "data" volume with a progress bar and a red box around the text "再構築中: 32.47%完了 残り時間: 01:48:39" (Rebuilding: 32.47% complete, Remaining time: 01:48:39). To the right, there is a graphic of the RN314 device showing four SATA drives in a RAID 5 configuration. Below the graphic, it says "RAID (RAID 5)".

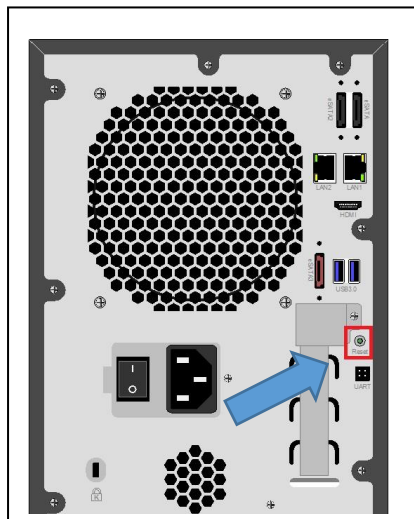
◇ 6 Bay の初期化手順 (対象機器 : RN316, RN516, RN716)

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

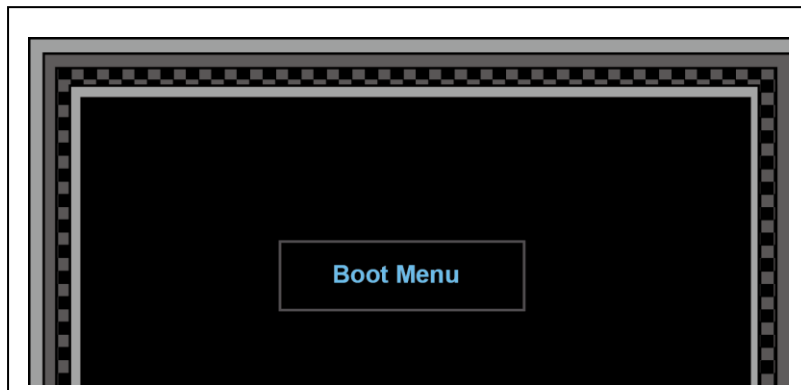
先の尖ったもの (例 : 上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先)



Reset ボタンの位置



2. ディスプレイに“Boot Menu”と表示されたら、Reset ボタンから手を離します。
(Boot Menu が表示されるまで約 20 秒かかります)



3. 前面の下矢印ボタンを押してメニューを変更します。
下記のように“Factory Default”に変更します。
前面の OK ボタンで決定します。



4. 10 分間の猶予期間があります。選択オプションは以下の 3 つです。
- すぐに初期化を開始する（OK ボタンで開始します。）
 - 電源をオフにして、初期化をキャンセルする
 - 10 分待つて初期化を開始する



5. 初期化の進行状況は RAIDar より確認してください。(例は RN314 ですが、ステータスには変化はありません。)
- ※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちらの](#)ドキュメントをご参照ください。



6. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



7. セットアップは必要に応じて実施頂き (スキップしていただいても構いません)、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面 (“キャンセル”でスキップ可能)



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）

The screenshot shows the NETGEAR ReadyNAS management page. At the top, there is a navigation bar with tabs for システム, 共有, iSCSI, アカウント, ネットワーク, アプリ, クラウド, and バックアップ. Below this is a yellow warning banner that says "デバイスの登録を行ってください 登録". A secondary navigation bar contains icons for 概要, ボリューム, パフォーマンス, 設定, ログ, and 電源. The main content area is titled "デバイス" and shows a device card for a ReadyNAS 314. The device name is "nas-F6-28-CA". The status is "正常, ボリュームの再構築中" (Normal, Volume Rebuilding), which is highlighted with a red box. Other details include "アンチウイルス: 無効", "ファームウェア: 6.2.2 (アップデートの確認)", and "時刻: 2015年 1月 28日 5:43:12 PM". To the right, a "data" volume is shown with "2.71 TB フリー: 2.71 TB".

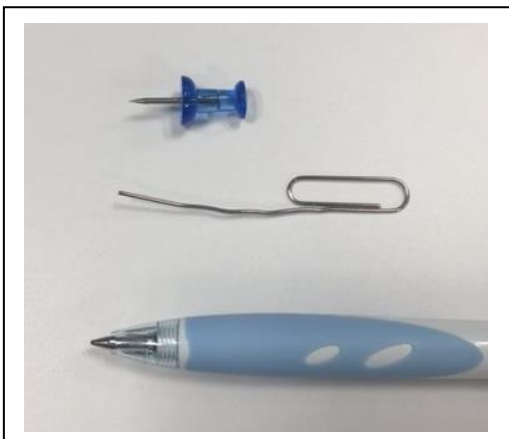
再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

This screenshot shows the "ボリューム" (Volume) page in the NETGEAR ReadyNAS management interface. The "ボリューム" tab in the navigation bar is highlighted with a red box. On the left, a summary card for the "data" volume shows "データ: 3.38 MB", "フリー: 2.71 TB", and "タイプ: RAID 5". Below this, a progress bar indicates "再構築中: 32.47%完了" and "残り時間: 01:48:39", with this text also highlighted by a red box. On the right, there is a visual representation of the RAID 5 configuration for the RN314, showing four drives labeled "SATA 1 TB" and "RAID (RAID 5)".

◇ 6 Bay の初期化手順（対象機器：RN526X, RN626X）

1. 機器の電源を落とします。電源が落ちた状態で **Reset** ボタンにペーパークリップをのばしたものや先の尖ったものを使用して押したままの状態、電源ボタンを押し電源を入れます。

先の尖ったもの（例：上から画鋸、ペーパークリップ、ペン先）



Reset ボタンの位置



2. ディスプレイに“Boot Menu”と表示されたら、Reset ボタンから手を離します。
(Boot Menu が表示されるまで約 20 秒かかります)



3. 前面の下矢印ボタンを押してメニューを変更します。
下記のように“Factory Default”に変更します。
中心の丸ボタンで決定します。



- 10 分間の猶予期間があります。選択オプションは以下の 3 つです。
 - すぐに初期化を開始する（中心の丸ボタンで開始します。）
 - 電源をオフにして、初期化をキャンセルする
 - 10 分待つて初期化を開始する



- 初期化の進行状況は RAIDar より確認してください。（例は RN314 ですが、ステータスには変化はありません。）
※管理画面へのアクセス方法や RAIDar インストール方法についてわからない場合は [こちらの](#)ドキュメントをご参照ください。



6. 状態が”ボリューム data は同期中です (xx%完了) ...”になります。この状態を確認後、[オフラインセットアップ(LAN)]をクリックし、管理画面にアクセス下さい。



7. セットアップは必要に応じて実施頂き（スキップしていただいても構いません）、その後、正常に管理画面へアクセスできることをご確認下さい。
尚、初期化直後にはディスクの再構築が行われますので、しばらく起動したままにしておいてください。

☆セットアップ画面（”キャンセル”でスキップ可能）



☆管理画面（アクセスできること、再構築中となっていることを確認）

The screenshot shows the NETGEAR ReadyNAS™ administrator interface. At the top, there's a navigation bar with tabs for システム, 共有, iSCSI, アカウント, ネットワーク, アプリ, クラウド, and バックアップ. Below this is a yellow warning banner that says "デバイスの登録を行ってください 登録". A toolbar contains icons for 概要, ボリューム, パフォーマンス, 設定, ログ, and 電源. The main content area is titled "デバイス" and shows a device card for a ReadyNAS 314. The device name is "nas-F6-28-CA". The status is "正常, ボリュームの再構築中" (Normal, Volume Rebuilding), which is highlighted with a red box. Other details include "アンチウイルス: 無効", "ファームウェア: 6.2.2 (アップデートの確認)", and "時刻: 2015年 1月 28日 5:43:12 PM". A "data" volume is shown with 2.71 TB free space.

再構築にかかる時間の目安は、システム>ボリュームから確認いただけます。

This screenshot shows the "ボリューム" (Volumes) section of the administrator interface. The "システム" tab is selected. A yellow warning banner is present. The "ボリューム" icon in the toolbar is highlighted with a red box. The main content area displays a volume card for "data" with 3.38 MB of data and 2.71 TB of free space, using RAID 5. A progress bar shows "再構築中: 32.47%完了" (Rebuilding: 32.47% complete) and "残り時間: 01:48:39" (Remaining time: 01:48:39), both highlighted with red boxes. To the right, a graphic shows the internal RAID (RAID 5) configuration with four drives labeled "SATA 1 TB".

[戻る](#)